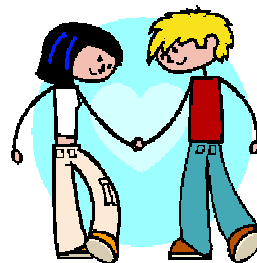


第12号

人権協だより

平成20年12月1日

発行 内部地区人権教育推進協議会
(内部地区市民センター内)



地区文化祭会場に人権啓発コーナーを設置 !!

去る11月9日、内部小学校において第40回内部地区文化祭が盛大に開催されました。当人権協では、会場の一角を利用して人権啓発コーナーを設け、内部中学校の生徒の人権ポスター作品10点を掲示して、来場者に「一人ひとりが差別に気づき、人権の大切さを再確認」していただくよう啓発に取り組みました。また、コーナー横にはアンケート用紙を準備して、来場者からのご意見や人権についての思いを聞かせていただきました。このアンケートには89人の方からご意見をいただき、その結果は次のとおりでした。

人権コーナーをご覧いただいていたかがどうか。

よかった 59.6% まあまあよかった 39.3% よくなかった 1.1%

日頃人権について考えたことがありますか。

ある 59.6% あまりない 39.3% まったくない 1.1%

偶然にも両質問とも同率になりましたが、更に詳しく見てみると、質問で「よかった」と答えた人の中で、40.4%の方が質問でも「ある」と答えていただけていました。

また、会場には昨年の人権標語最優秀作品ののぼり旗20本を



会場に掲示ののぼり旗

作成して会場の主要箇所に立て、人権意識の高揚に努めました。今後はこののぼり旗を各地で行われるイベントの際に掲示するほか、市民センターなどに掲示していく予定です。



人権啓発コーナー

人権地区懇談会の開催

今年度も各地区で地区別懇談会が開催されています。今後の予定は次のとおりです。お近くの方は是非ご参加ください。

1月25日(日)19:00～ 波木第2集会所

人権標語最優秀作品(小学生の部) ドンマイと はげます言葉 あたたかい

内部中学校では「差別や偏見のない明るい社会」を実現するために、学校教育活動の中で次のような取り組みをしています。

内部中学校の人権学習の取り組み

内部中学校の人権・同和教育に関する目標

あらゆる差別を見抜き、差別を許さない生徒を育てる。
互いに認め合い、助け合うことができる集団を育てる。
差別や偏見のない社会を実現するために、身のまわりに潜む差別について正しい理解をし、その解決法を考えることができる生徒を育てる。

校内人権アンケートの実施

本校では、「内部中学校の人権・同和教育に関する目標」を実現するために、各学年の生徒の学校生活や人権に関する認識の実態を把握するために、毎年1学期末に全校生徒による人権アンケートを実施しています。また、夏季校内全体研修において集計結果を考察し、2学期以降の人権学習につなげています。

主な結果としては、どの学年においてもほぼ9割の生徒が学校生活を楽しいと感じており、その理由として、友だち、部活動、勉強が高い割合を占めています。一方、周りの人から悪口を受けたり、見たり聞いたりしたという割合も高く、人権学習や日ごろの指導を通して課題克服に向けた取り組みもしています。

各学年の人権学習の内容

- 1年生 反差別の集団づくり、障がい者差別の問題、人権フォーラム
- 2年生 部落差別の問題
- 3年生 外国人差別の問題

12月に予定している人権学習の内容

12月 4日(木) 授業参観・PTA 家庭教育講座 13:20~16:10

道徳公開授業

1年生 「差別・偏見のない世界をめざして」

2年生 「前向きに生きる」

3年生 「協力～ “なぞの宝島” を使って～」

家庭教育講座 (講師) 反差別・人権研究所みえ 松村 元樹 さん

「親の知らないところで～インターネット・携帯電話の危険性～」

12月12日(金) 人権フォーラム 13:30~15:30

小中連携の取り組み

中学校1年生と小学生6年生とのメッセージ交換による質問や意見をもとに交流します

講師先生によるワークショップ(講師) 反差別・人権研究所みえ 今村 孝さん

講師先生による講評や内部地区人権協の方々との意見交流

12月18日(木) 内部中学校人権集会 14:20~15:10

各学年で学習した人権学習で考えたり感じたりしたことを交流し、人権学習に対する認識をより深めます

1年生 「人権フォーラムの取り組み」についてパワーポイントによるプレゼンテーション

2年生 「人権学習を学習して」作文発表

3年生 「人権学習を学習して」作文発表

生徒会代表による人権に関するメッセージ